



# 土砂災害のここに注意!

一般的に土砂災害は、降雨や融雪で地中の水分が増して地盤が緩み、さらに長雨や強雨が続いた時に発生するとされています。次のような**現象を察知した場合は、直後に土砂災害が起こる**可能性があります。直ちに周りの人にも知らせて安全な場所へ避難するとともに、関係機関へ通報してください。

## こんな「前ぶれ現象」に注意!



● 流水の異常な濁り



● 流木が発生  
● 溪流内の転石の音



● 降雨時での水位の激減  
● 地鳴り・ゴーという音  
● 土臭いにおい



● 湧水量の増加  
● 湧水の枯渇  
● 井戸水のにごり



● 亀裂・段差の発生・拡大  
● 斜面・構造物のせり出し  
● 樹木の傾き、根の切れる音



● 山鳴り・地鳴り  
● 地面の振動



● 湧水量の増加  
● 表面流発生



● 小石がばらばら落下  
● 湧水の濁り  
● 新たな湧水発生



● 小石がぼろぼろ落下  
● 亀裂発生、斜面のせり出し  
● 湧水の停止・噴き出し

## 土砂災害の種類

### 土石流



山や川の石や土砂が、大雨などにより水と一緒に激しく流れ下る現象。

### 地すべり



雨や雪どけ水が地下にしみこみ、断続的に斜面が滑り出す現象。

### がけ崩れ



雨や雪どけ水、地震などの影響によって、急激に斜面が崩れ落ちる現象。

※地すべりの予測は技術的に困難であり、土砂災害警戒情報の発表対象となっていないので注意してください。

### 雨に注意する



土砂災害の多くは雨が原因で起こります。1時間に20ミリ以上、または降り始めから80ミリ以上の降雨量になったら、十分な注意が必要です。

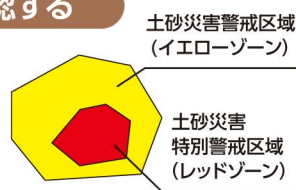
### 土砂災害警戒情報に注意する



「土砂災害警戒情報」とは、大雨による土砂災害発生危険度が高まった時、市長が避難指示等を発令する際の判断や、住民の自主避難の参考となるよう、都道府県と気象庁が共同で発表する防災情報です。

### 「土砂災害警戒区域」・「土砂災害特別警戒区域」を確認する

ハザードマップ内の、黄色で囲まれた **土砂災害警戒区域** は、「土砂災害が発生した場合、住民の生命又は身体に危害が生じるおそれのある区域」です。さらに、赤色で囲まれた **土砂災害特別警戒区域** は、「建築物に危害が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域」です。



土砂災害警戒区域 (イエローゾーン)

土砂災害特別警戒区域 (レッドゾーン)



土砂災害警戒区域にお住まいの方は、大雨のときには**警戒避難**が必要となる可能性があります。注意しましょう。